INAX

保証書付

ハンドドライヤースピードジェット

KS−530　　KS−530N

水受け有りタイプ　　水受け無しタイプ

取扱説明書

このたびは、当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意 …… 2
各部のなまえ …… 4
お使いになるまえに …… 5
使いかた …… 6
お手入れのしかた …… 6
修理を依頼される前に …… 9
アフターサービスについて …… 10
保証書 …… 11
仕様 ……裏表紙

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

■絶対に分解したり修理・改造しない

分解禁止

発火したり、異常動作して、火災や感電の原因になります。

●修理はお買い上げの販売店へご相談ください。

■お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く（専用配線のときは、ブレーカーを切る）

電源プラグを抜く

不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは、使わないでください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない（傷つけたり、加工したり、引っ張ったりしない）

禁　止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■電源プラグのほこりなどは、定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●長時間使わないときは、電源プラグを抜いてください。

■定格15A・単相100Vの専用コンセントを使う

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

⚠ 警告

■お手入れの際に水をかけたり、洗ったりしない

水ぬれ禁止

ショートして、火災・感電の原因になります。

■引火性のあるものを近づけて使用しない（灯油・ガソリン・シンナーなど）

禁　止

爆発や火災の原因になります。

■電源プラグをぬれた手で抜き差しをしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■吹出しノズルやすき間にピンや針金などの金属物など異物を入れない

禁　止

感電の原因になります。

⚠ 注意

■本体にぶら下がったり物を載せない

禁　止

落下して、けがの原因になります。

■水受けは、着脱ねじで必ず確実に取り付ける(KS-530)

落下により、けがや破損の原因になります。

■直射日光が当たるところでは使用しない

禁　止

誤動作や変色の原因となります。

■電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持って抜く

コードがショートや断線して、感電・火災の原因になります。

■腐食性・中性・還元性ガスのあるところでは、使用しない

禁　止

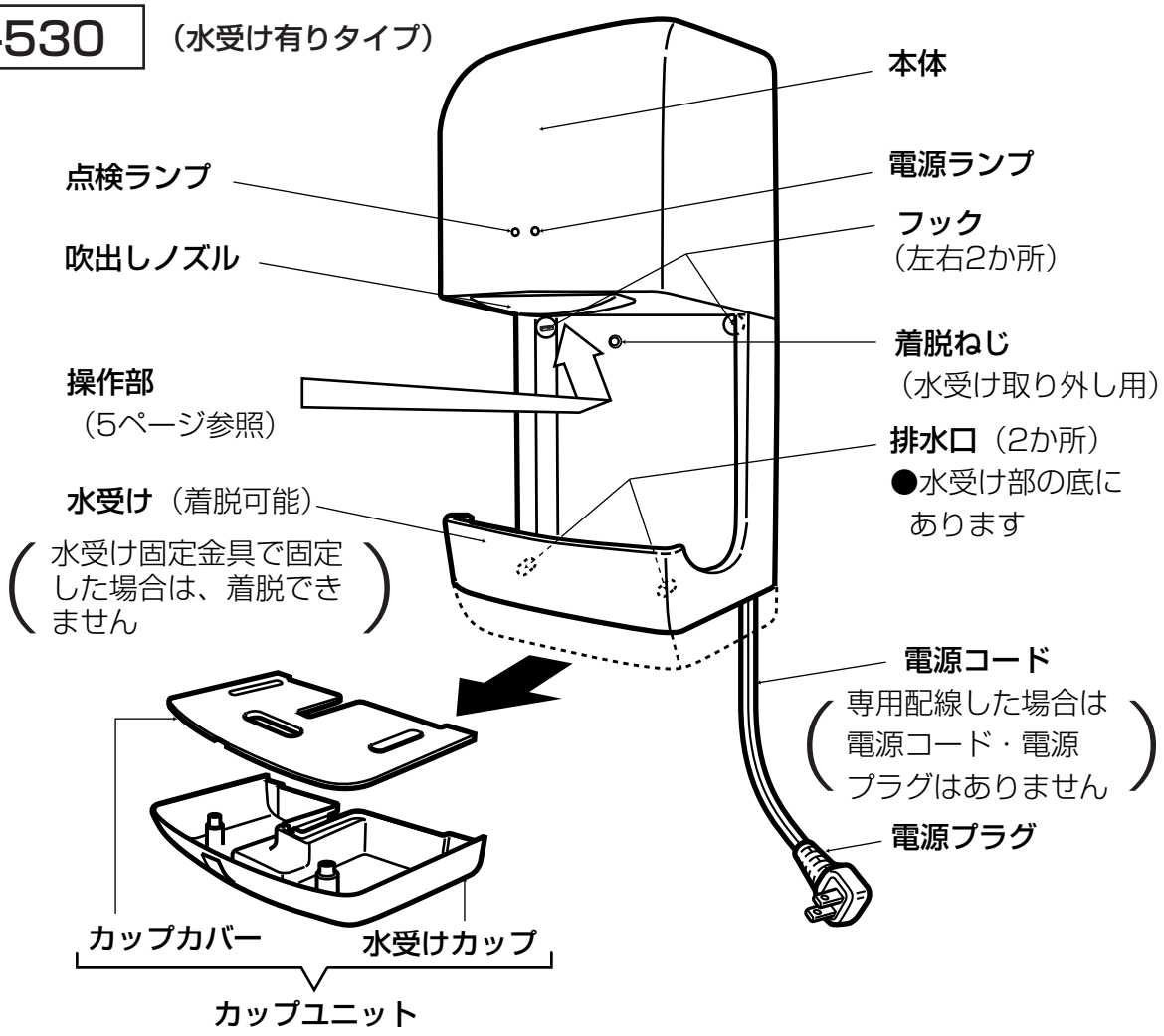
機器の寿命が短くなります。

お願い

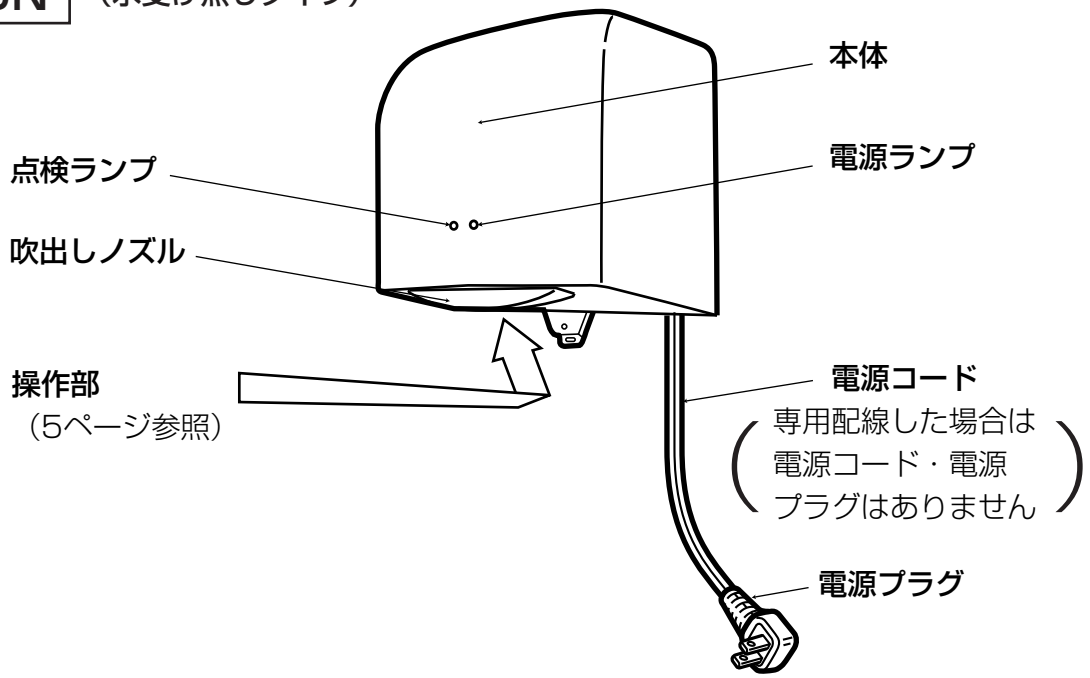
- **高温（40℃以上）、多湿（スチームが発生する場所）になるところでは使わない。**
  （変形や故障の原因になります）
- **吸込口、吹出しノズルをふさがない。**（故障の原因になります）
- **手に薬品などがついたまま使わない。**（薬品が本体に付着して故障、変色の原因になります）
- **水受けカップ・カップカバーは、必ず本体に取り付ける。（KS-530）**
  （取り付けずに使うと水がこぼれて、床面をぬらします）
- **水受けカップの水は、排水ラインをこえる前に捨てる。（KS-530）**
  （水受けカップから水があふれ、床面をぬらします）
- **使用時に吹き飛んだ水滴が、壁面や床面に付着しますので、こまめにふき取ってください。（KS-530N）**
- **ラジオなどをこの製品と同じコンセントから取ったり、近づけたりしないでください。**
  ラジオなどに雑音が入ることがあります。
  （影響される距離は、電波の受信状態により異なります）

各部のなまえ

KS-530 （水受け有りタイプ）



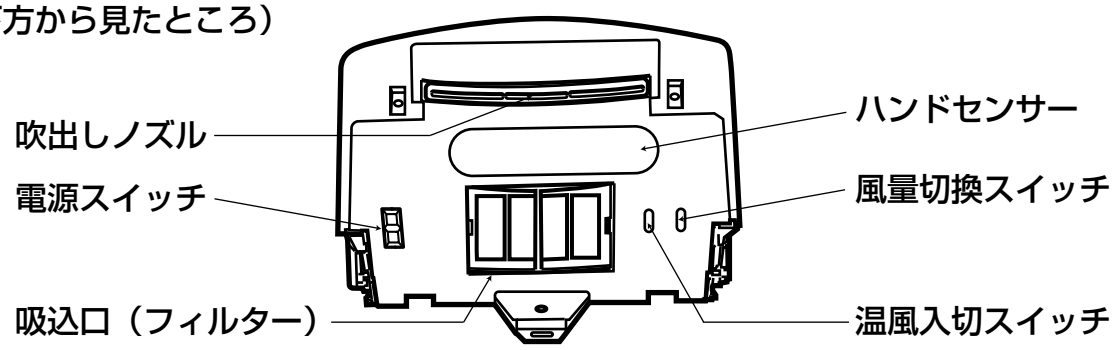
KS-530N （水受け無しタイプ）



各部のなまえ

操作部　（KS-530、KS-530N共通）

（本体を下方から見たところ）



お使いになるまえに

1 電源スイッチを「入」にする

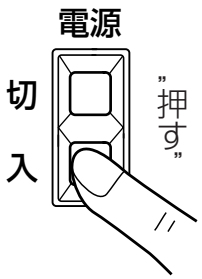
2 温風入切・風量切換スイッチを設定する

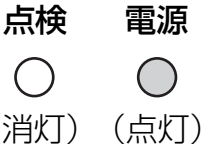
電源ランプが点灯します。

温風「入」……温風運転で使用するとき
温風「切」……送風運転で使用するとき
風量「強」……通常の乾燥で使用するとき
風量「弱」……運転音が気になるとき

（操作部）

（下から見たところ）





お知らせ

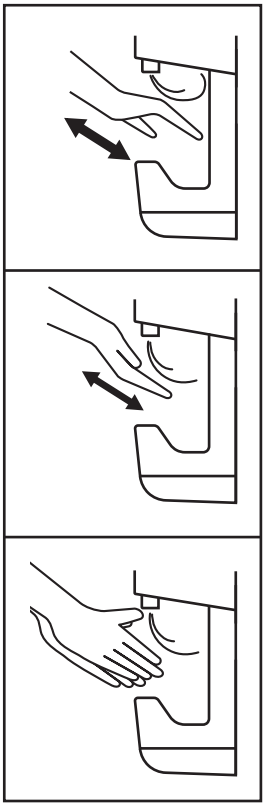
●温風入切スイッチと風量切換スイッチの切り換えは運転中にもおこなうことができます。

●点検ランプについて

本体の故障・異常時は、点検ランプが点滅します。
（☞9ページ）

使いかた

イラストは、KS-530で説明しています。



1 手の甲を吹出しノズルの下へ入れ、水滴を落とす

指先を下に向け、手の甲をゆっくり、抜き差ししてください。

お知らせ

●運転は、ハンドセンサーにより自動運転します。
吹出しノズルの下へ手を差し出すと自動的に風が吹出し、手を引くと停止します。

2 手のひらの水滴を落とす

指先を下に向け、手のひらをゆっくり、抜き差ししてください。

3 仕上げに、手もみをして乾かす

指のすき間に残った水気を乾かしてください。

お知らせ

●手の乾き具合は、室温や湿度、手のぬれ具合などによって変化します。
●勢いの強い温風が出るため、指先を上へ向けると水がはねる場合があります。
●水受けに残った水が水受けをはいあがり、はねる場合があります。（KS-530）
●いたずら防止機能について
約60秒間連続して使用するといたずら防止機能がはたらき、自動的に運転を停止します。
連続してご使用になるときは、一度手を抜いて、再度手を入れてください。
●お使いにならないときでも、電源スイッチが「入」のときは、約1Wの電力を消費します。

お手入れのしかた

⚠ 警告

■お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く（専用配線のときは、ブレーカーを切る）

電源プラグを抜く

不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。

■お手入れの際に水をかけたり、洗ったりしない

水ぬれ禁止

ショートして、火災・感電の原因になります。

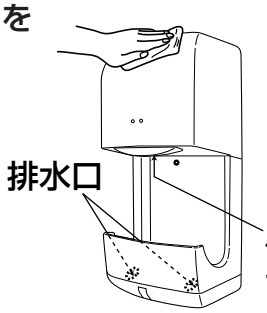
お願い

●安全に長期間使用していただくために
お買い上げ後3年ぐらいたちますと、電源コードの傷みやほこりのたまりが、思わぬ災害の原因となることがあります。時々お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

お手入れのしかた

本体のお手入れ（1か月に1～2回目安）

ぬるま湯か、台所用洗剤（中性）を薄めて布を浸し、よく絞って汚れをふき取り、からぶきをする。
特にハンドセンサー、排水口(左右2か所)は、こまめにお手入れをしてください。
(ハンドセンサーが汚れていると風が出ないことがあり、排水口の汚れは、目づまりの原因となります)



(KS-530)

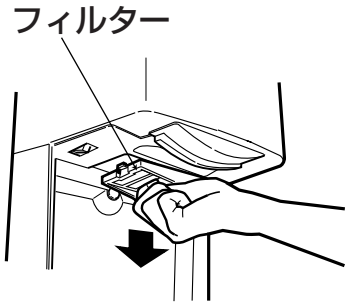
●変質・変色防止のために、下図のようなものなどは、使わないでください。
●化学ぞうきんを使うときは、その注意書きにしたがってください。

フィルターのお手入れ(1か月に1～2回目安)

●フィルターが目づまりすると、風量が低下し、乾きにくくなります。

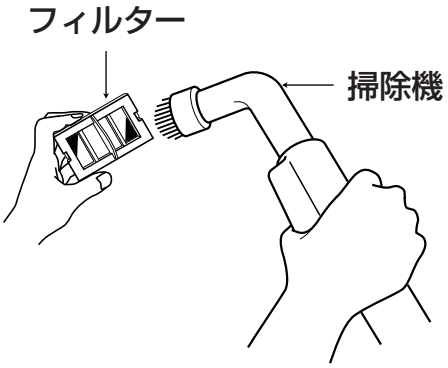
1 フィルターを本体より取り外す

フィルターは、操作部（☞ 5ページ）についています。
片側にずらしながら下へ引っぱります。



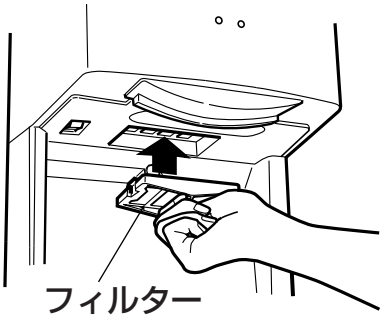
2 掃除機でほこりを吸い取る

ひどい汚れは、台所用洗剤（中性洗剤）で水洗いをし、日陰でよく乾かしてください。



3 フィルターを本体に取り付ける

フィルターは、片側の爪に引っ掛けたのち、反対側の引っ掛け部を「カチッ」と音がするまで押し、本体に確実に取り付けてください。



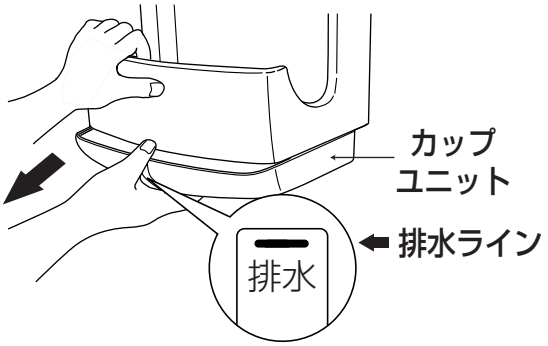
お手入れのしかた（KS-530の場合）

水受けカップのお手入れ(1～2週間に1回目安)

お願い

●排水ラインをこえる前に水受けカップにたまった水を捨ててください。
●排水ラインをこえる前でも臭いの発生原因となりますので、1～2週間に1回を目安に水を捨て、水受けカップのお手入れをおこなってください。

■カップユニットの外しかた



●カップユニットを外してから、たまった水を捨てます。

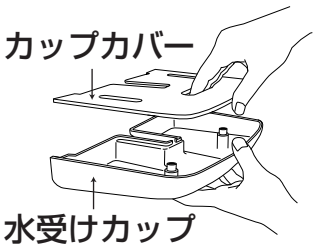
1 カップユニットを本体から外す

カップユニットを手前に引き出します。

お願い

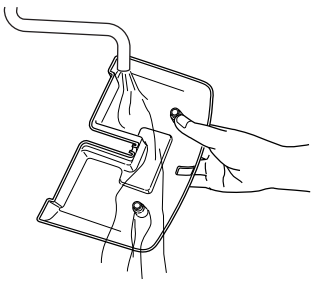
●カップユニットを本体から外すときは、水受けを押さえながら、カップユニットを確実につかんで水平に引き出してください。
水のたまったカップユニットは、重たいため落としたり、水がこぼれたりする恐れがあります。

2 カップカバーを取り外す



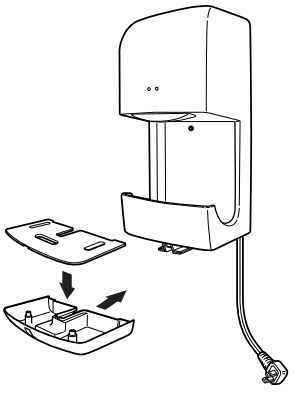
3 たまった水を捨て、汚れを水で洗い流す

汚れがひどい場合は、柔らかい布などで汚れをふき取ってください。
水洗い後は、水受けカップの水滴をふき取ってください。



4 カップカバーを取り付け、カップユニットを本体に取り付ける

カップユニットは、本体に確実に取り付けてください。

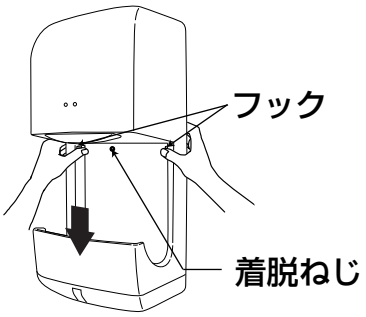


お手入れのしかた（KS-530の場合）

水受けのお手入れ（取り外しておこなう場合）

お知らせ

●本体から水受けを取り外して、丸洗いすることができます。
●水受け固定金具で固定した場合は、取り外すことはできません。



1 水受けを本体から取り外す

着脱ねじをゆるめたのち、水受けを両手で支えながらフックを押して、取り外します。

2 水受けの汚れを水洗いする

水洗い後は、水受けの水滴をふき取ります。

3 水受けを元どおり取り付ける

着脱ねじを手前に引きながら、水受けのフックを本体へ「カチッ」と音がするまで確実に取り付けたのち、着脱ねじを確実に締めつけます。

⚠ 注意

■水受けは、着脱ねじで必ず確実に取り付ける

落下によりけがや破損の原因になります。

修理を依頼される前に

つぎの表にしたがってお調べいただき、直らないときには、必ず電源プラグを抜いてから（専用配線のときは、ブレーカーを切ってから）、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

症　状	調　べ　る　と　こ　ろ		ページ
手を入れても風が出ない	電源ランプが消灯していませんか	➡ 電源スイッチを「入」にしてください。	5
	水受け部に異物を置いていませんか	➡ いたずら防止機能がはたらいていますので、異物を取り除いてください。	6
	ハンドセンサーが汚れていませんか	➡ 汚れをふき取ってください。	7
	上記の方法で運転しないときは	➡ 電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いて、（専用配線のときは、ブレーカーを切って）お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。	裏表紙
点検ランプが点滅している	電源スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いて、（専用配線のときは、ブレーカーを切って）お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。		裏表紙

アフターサービスについて

1 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（☞9ページ）を参照して確認してください。

⚠ 注意

■修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は、おこなわない

けがや故障・破損の恐れがあります。

2 保証書と保証期間

この商品は、保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は、取り付けの日から2年間です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

3 修理を依頼されるとき

保証期間中は

●修理に際しては、保証書をご提示ください。
●保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

●修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金は

● 技術料 ＋ 出張料 ＋ 部品代 で構成されています。

連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご指名・電話番号
2. 商品名
3. 品番（KS-530、KS-530N）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

4 部品の保有期間について

当社は、商品の補修用性能部品（商品機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後、最低10年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。
保有期間が経過した後でも、故障個所によっては、修理可能な場合がありますのでご相談ください。

5 アフターサービスなどについておわかりにならないとき

修理のご依頼は

お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンス

TEL 0120-1794-11
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス
http://www.i-mate.co.jp
受付時間　9：00～22：00
365日受付・修理

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問い合わせは

(株)INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　9：00～19：00
土日・祝日　10：00～18：00
（夏季、年末年始の休みは、除く）

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理をおこなうことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示うえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※取付日・お客様・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名または品番

ハンドドライヤースピードジェット

保証期間

取付日より2年

取付日

年　　月　　日

お客様　お名前

様

ご住所

お電話

（　　）　　-

無料修理規定（保証規定）

1. **「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書にしたがった正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。**
2. **無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。**
3. **ご転居・ご贈答などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、「ご愛用フォルダー」掲載の、(株）INAXメンテナンスにご相談ください。**
4. **保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。**
   （1）用途以外（車両、船舶および使用頻度が極度に高い業務用など）に使用した場合の故障および損傷などの不具合
   （2）専門業者や施工説明書などに基づかない施工および工事に起因する不具合
   （3）お客様が適切な使用・維持管理をおこなわなかったことによる故障および損傷などの不具合
   （4）専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
   （5）建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合
   （6）経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆など）または使用に伴う磨耗などにより生じる外観上の不具合
   （7）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境および公害環境（煤煙・塩害・砂塵・各種金属粉・硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
   （8）小動物（犬・猫・ねずみ・昆虫など）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
   （9）天災地変（火災・爆発などの事故・落雷・地震・噴火・風水害・津波・地盤沈下・凍結・雪害など）による故障および損害などの不具合
   （10）戦争・爆動などの破壊行為または犯罪などの不法行為に起因する破損や不具合
   （11）自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かびなどの現象
   （12）保証書の期限切れまたは提示がない場合
   （13）本書にお取付日・お客様のお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き換えられた場合
5. **本書は、日本国内においてのみ有効です。**
6. **本書は、再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。**
   本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をおこなうことをお約束するものです。
   したがって、本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または最寄りの当社支社・営業所にお問い合わせください。修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

年　月　日	損傷と処置	サービス担当者

取扱店（店名・住所・TEL）

株式会社INAX
愛知県常滑市鯉江本町　〒479-8585
TEL:(0569)35-2700(代表)

仕様

品番	KS-530	KS-530N
定格電源	単相　100V　50/60Hz	
消費電力（W）	温風「入」時　強：790　弱：480 温風「切」時　強：480　弱：190	温風「入」時　強：800　弱：490 温風「切」時　強：490　弱：190
電流（A）	温風「入」時　強：8.1　弱：5.4 温風「切」時　強：5.0　弱：3.3	温風「入」時　強：8.3　弱：5.5 温風「切」時　強：5.1　弱：3.3
製品質量（kg）	4.8	4.0
製品寸法（mm）	高さ　幅　奥行き 480X250X170	高さ　幅　奥行き 274X250X170
コード長さ（m）	1.5	1.5

●水受けカップ容量（排水ラインまで）：約0.6L（KS-530）
●消費電力・電流は、室温30℃のときの値です。
●お使いにならないときでも電源スイッチが「入」のときは、約1Wの電力を消費します。

株式会社INAX

●ショールームの電話番号ご案内

札幌 —011-271-1710　青森 —017-774-2345　仙台 —022-265-1710　郡山 —024-922-7503
水戸 —029-227-1718　宇都宮 —028-634-2133　高崎 —027-364-1794　さいたま —048-651-1791
千葉 —043-222-1701　立川 —042-538-1934　横浜 —045-682-4031　藤沢 —0466-89-1791
新潟 —025-280-9701　富山 —076-421-1734　金沢 —076-262-1701　長野 —026-252-6200
松本 —0263-36-7410　岐阜 —058-276-1711　静岡 —054-238-1773　浜松 —053-411-1794
名古屋 —052-201-1715　岡崎 —0564-58-1794　津 ——059-226-1715　京都 —075-231-1716
大阪 —06-6539-3111　神戸 —078-361-6680　姫路 —0792-25-1760　岡山 —086-222-0155
広島 —082-850-3919　山口 —089-920-1710　徳島 —088-626-1703　高松 —087-815-3388
松山 —089-931-5730　福岡 —092-471-1700　熊本 —096-334-1894　鹿児島 —099-227-1755
新宿[2] —03-3340-1700　アーキプラザ —03-5250-6560

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）
お求めの取扱店または(株)INAXメンテナンス

TEL 0120-1794-11
FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス http://www.i-mate.co.jp
受付時間　9：00～22：00
365日受付・修理

使い方・お手入れ方法など、商品についてのお問い合わせは
(株)INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00
FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　9：00～19：00
土日・祝日　10：00～18：00
（夏季、年末年始の休みは、除く）

INAXインターネットホームページアドレス　http://www.inax.co.jp

取扱店

N1103-0

GSZ-1049(04020)　T530W8520